

公表：令和 6 年 3 月 28 日

事業所名 児童発達サポートはばたき 保護者等数(児童数) 15 回収数 10 割合 66.7%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80%			20%		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	70%			30%		・基準上の人員は2名となっているが、常時4名配置出来るよう体制を整えている。 ・職員研修の機会を増やし、専門知識の向上を図る。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	80%			20%		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	90%			10%		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	90%			10%		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10%			90%		・感染症流行の為、交流の機会を設けることができなかった。 ・感染症の流行状態を確認し、落ち着いて来た際に機会を設けることとする。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	80%			20%		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	80%	10%		10%		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	70%	20%		10%		・今まで以上に親御様の声に耳を傾け、親身になって対応する。 ・専門知識を増やし、親御様に合った助言を行えるようにする。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	50%	10%		40%		・今年度は久しぶりに茶話会を開催。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	70%	10%		20%		・親御様からの意見があった際には、今まで以上に迅速・誠実に対応する。 ・契約時に相談窓口を説明しているが、改めてお便りなどで周知を行う。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	90%			10%		・連絡ノートの記入内容を見直す。 ・定期的に電話連絡を行い、情報交換の機会を増やす。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	80%			20%		・毎月お便りを発行しているが見直しを行い、さらに内容を充実させる。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	80%			20%		

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	50%			50%	<ul style="list-style-type: none"> ・利用契約時に説明を行っているが、定期的にお知らせを行う。 ・ホームページに掲載を検討し、いつでも閲覧できる体制を整える。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	40%			60%	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が参加とはならないため、訓練を開催した際は、お便りでお伝えする
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	100%				
	⑱	事業所の支援に満足しているか	90%			10%	

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき
 の結果を集計したものです。